


ふりがな 氏名	よしつぐ えみ 吉次 恵美	都道府県	福岡県	
所属/肩書	北九州市立大学国際環境工学部 非常勤講師			
私のESD活動	小・中・高・大学におけるキャリア教育と就業支援			
ESD活動を表すキーワード	キャリア教育	就業支援	ファシリテーション	

活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

私はキャリアカウンセラーとして世代を問わず、多くの方々のキャリア支援を行っています。

これまでのESD活動として挙げられる具体例は下記の通りです。

- ・主に福岡・佐賀で活動しているキャリア教育プログラム「job study.jp」にファシリテーターとして関わっています。「job study.jp」は小中学校の総合学習の時間を用いて、社会人（企業・団体）と学校（生徒・教師・保護者）を結び、学校内で様々な職業を「体験」するプログラムです。

社会人にとっては、生徒に自身の仕事内容を体験してもらうプログラムを練り上げ、実施することで、仕事を振り返り、社会的役割を見つめ直す意義があります。

また、生徒にとっては職業で必要な資質と自身の性格との共通点や、日頃の生活との結びつきを知り、多様性を学ぶことを意図しています。

- ・北九州市立大学の国際環境工学部 1 年生必修科目「職業と人生設計」（キャリアデザインと同義）を担当しています。この授業では、将来の進路に対する不安や迷いを解消し、有意義な大学生活を営むために何をすればいいのかを学びます。聞くだけ、覚えるだけの授業とは対極にあり、コミュニケーションスキルの向上（傾聴やアサーション、リーダーシップ等）を中心にグループワークで学びます。また、先輩や社会人を多数招き、自身が「感じたこと」「考えたこと」を大切にします。講師である私自身も授業がより良く行えるよう努力を重ね、今年3月に東京大学大学総合教育センターのインタラクティブ・ティーチング講座を修了しました。

- ・その他に福岡労働局の就職支援講座や民間会社のキャリア採用の就職支援、高校生のキャリア教育や就職ガイダンス等にも取り組んでいます。

・JobStudy.jp <http://www.jobstudy.jp/>

ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？

小中学生と接する機会がありますが、その時に感じているのが、彼らの感想や振り返りの内容の浅さ、薄さです。

「（経験してみて）どうだった？」と聞いた際に「面白かった」「楽しかった」とのコメントはよくありますが、「どんなところが？」と聞いた時に具体的かつ的確な言葉が返ってくることはそう多くはありません。

様々な経験をすることはとても大切ですが、ただイベントとして過ぎ去ってしまうのはあまりにもったいないと考えています。文部科学省のホームページで「ESDで育みたい力」に挙げられている体系的な思考力（問題や現象の背景の理解、多面的かつ総合的なものの見方）をそれぞれが身につけるべく、自身で振り返りを十分に行い、他の参加者がどう感じたのか知っていく。そのトレーニングとなるような「リフレクション」のワークショップを今後展開できたらと考えています。